

日本学術振興会 科学研究費助成事業採択課題一覧

	No.	区分	研究代表者名	研究課題名	事業年度
令和7年度	1	基盤研究(C)	鷹田 佳典	医療者の病い経験に関する物語論的研究	7 ～ 10
	2		渋谷 真樹	ナショナルスクールとインターナショナルスクールの比較からみる在外教育の新展開	7 ～ 9
	3		永井 健太	地域において思春期世代のPreconception careを担う保健師の教育プログラムの開発	7 ～ 10
令和6年度	1	基盤研究(B)	笹川 恵美	助産学教育プラットフォーム構築:知識定着と臨床判断力を志向したVRとメタバース活用	6 ～ 10
	2	基盤研究(C)	吉田 みつ子	経験学習に基づく看護学生のプロフェッショナリズム教育プログラムの開発と評価	6 ～ 10
	3		織方 愛	日本・トルコの協働による災害看護大学院教育連携プログラムの開発と評価	6 ～ 9
	4		三浦 英恵	携帯型エコーを活用した災害時における看護アセスメント力向上プログラムの開発	6 ～ 8
	5	研究活動スタート支援	庄木 里奈	外国人看護師を指導する日本人看護師向け看護記録指導教材の開発と評価	6 ～ 7
	6		鈴木 瞳	プレコンセプションケアを提供する看護職者に対する教育的介入教材の開発と効果の検証	6 ～ 7
令和5年度	1	基盤研究(B)	井村 真澄	女性活躍推進時代に働く男性と女性の子育て社会環境変革に向けた実装研究	5 ～ 8
	2	基盤研究(C)	鷹野 朋実	コロナ禍のアクションリサーチから構築する災害等緊急事態禍における看護師支援モデル	5 ～ 7
	3		佐々木 幾美	大学院教育を基盤としたAcademic Nurse Educator(ANE)制度モデルの開発	5 ～ 8
	4		安部 陽子	アフターコロナの看護管理者を育成する大学院修士課程のコアカリキュラム	5 ～ 9
	5		細野 知子	モニタリング手帳の活用による対話型糖尿病医療に向けたアクションリサーチ	5 ～ 9
	6	若手研究	西田 志穂	高齢慢性心不全患者のACPの看護支援モデル案の開発-患者の経験と理論的研究の融合-	5 ～ 7
令和4年度	1	基盤研究(C)	渋谷 真樹	アジアの日本人学校に通う海外子女の現地理解とポストコロナ時代の海外子女教育の展望	4 ～ 6
	2		川原 由佳里	看護実践の基盤となる知のパターンと開発プロセスに関する研究	4 ～ 7
	3		河田 照絵	呼吸器疾患患者の病期移行に合わせたACPをプロセスとして支援する看護モデルの構築	4 ～ 7
	4		稲田 千晴	ICTを活用した妊娠期の母乳育児支援プログラムの開発と効果の検証	4 ～ 7
	5		加藤 千穂	妊婦の睡眠障害に対する『簡易版digital CBTI』の開発と評価	4 ～ 7
	6	若手研究	鬼頭 幸子	看護補助者へタスク・シフティングを行う看護師の判断力育成に向けた支援モデルの構築	4 ～ 7
	7		遠山 義人	若年成人男性ががんサバイバーへの性・生殖に関する看護ケアモデルの創造	4 ～ 7
令和3年度	1	基盤研究(B)	吉川 悦子	中小規模事業場におけるメンタルヘルス一次予防遠隔支援プログラム開発と効果検証研究	3 ～ 7
	2		石田 千絵	訪問看護事業所の災害時BCP・BCM(事業継続計画/管理)の教育プログラム開発	3 ～ 7
	3	基盤研究(C)	田中 孝美	保健医療現場の動的な日常における患者の転倒転落を回避するレジリエントな実践の解明	3 ～ 6
	4		岡田 彩子	Withコロナ社会における心血管疾患患者の疾患管理行動再構築支援ツールの開発	3 ～ 6
	5		松本 佳子	精神障害当事者のリハビリ体験への理解を可能にする共同創造型学習プログラムの開発	3 ～ 7
	6		井口 理	都市部の「互助」機能評価尺度の開発:withコロナ時代の共生社会に向けて	3 ～ 6
	7	若手研究	竹山 美穂	壮年期の脳血管疾患の人のニーズに合わせたシームレスな看護支援プログラムの構築	3 ～ 6
	8		鈴木 健太	小児看護未経験者による小児訪問看護の推進に向けた支援モデルの構築	3 ～ 7
令和2年度	1	基盤研究(C)	原 あずみ	臨地実習における看護学生のエンパワーメント尺度の開発	2 ～ 6
	2		吉田 みつ子	妊娠期がんと診断された女性と家族に対する支援プロセスの構造	2 ～ 6
	3		織方 愛	ウガンダ共和国学童肥満予防プログラムの実施と評価	2 ～ 6
	4	若手研究	酒井 千恵	アフオーダンス理論に基づく触れるケアの探究と看護技術教育モデルの構築	2 ～ 5
	5		樋口 佳栄	慢性心不全患者のACPを推進するための情報共有ツールおよび運用モデルの開発	2 ～ 5
	6		中村 滋子	地域支援病院に通院する壮年期がん患者への外来看護師の協働的アプローチの構築	2 ～ 6
	7		佐藤 いずみ	後期早産児の母乳育児支援リーダー養成プログラムの効果検証	2 ～ 4
	8		桐原 あずみ	子宮頸がんハイリスク者の定期検診継続のための看護支援の構築	2 ～ 5
	9	研究活動スタート支援	遠山 義人	若年成人男性ががんサバイバーへの性・生殖に関する支援の構築に向けた基礎的研究	2 ～ 6
	10		河田 照絵	慢性呼吸器疾患患者の病期移行に伴うACPを支える意思決定支援モデルの開発	2 ～ 4
令和元年度	1	基盤研究(B)	齋藤 英子	新生児行動観察を用いた親子関係支援に関するアジア・太平洋地域のネットワーク構築	1 ～ 6
	2		坂口 千鶴	認知障害のある高齢者に関わる看護師の倫理的な苦悩への教育支援プログラムの開発	1 ～ 5
	3	基盤研究(C)	鷹田 佳典	医療現場における悲嘆の共同化の可能性と課題に関する社会学的研究	1 ～ 5
	4	若手研究	川崎 洋平	ベイズ統計学を用いた意思決定方法の確立に関する研究	1 ～ 2
	5		仁昌寺 貴子	出産希望がある全身性エリテマトーデス患者の看護支援プロトコルの開発	1 ～ 6
	6		加藤 千穂	ウイメンズヘルスにおけるクロノタイプと睡眠の関連:前向きコホート研究	1 ～ 3
	7		新田 真弓	熟練看護師の就労継続を可能にする【多様な働き方】モデルの創出	1 ～ 6
	8		東 園子	男性に向けたe-ラーニング妊孕性教育プログラムの開発と効果検証	1 ～ 6
	9		住谷 ゆかり	急性期病院における高齢者への身体拘束縮小に向けた看護管理実践モデルの開発	1 ～ 6
	10	研究活動スタート支援	竹山 美穂	壮年期の脳血管疾患の人に特化した状態把握ツールの開発	1 ～ 5